

思春期性教育 今、大切な指導のポイント

(1) 教育現場と連携し、生きる力を育むために

(3)

3回シリーズ最終回では「あなたの身近な性感染症」をテーマに指導ポイントを解説いたします。本会では同タイトルのパンフレットとパワー・ポイント教材を発行しました。併せてご活用ください。(編集部)

性感染症か、性感染か
性感染症は『性生活習慣病』
性感染症と言われたエイズ、クラミジアなどは必ずしも成人になってからおこるのではなく、子供のときからの生活習慣の積み重ねと、その人の持っている遺伝的素因さらに環境要因が重なり合って発症する。

かつて使われていた「性行為感染症」という呼称には遊んでいた人がなる病気という印象が刷り込まれていたため「性感染症」に変わりました。WHOはSTD(Sexually Transmitted Disease)

は症状が出ている病気のことで、HIV感染のよろに症状がない状態のもつもあることからSTI(性感染症)へ呼び換えた。しかし、STIの正式な日本語訳は

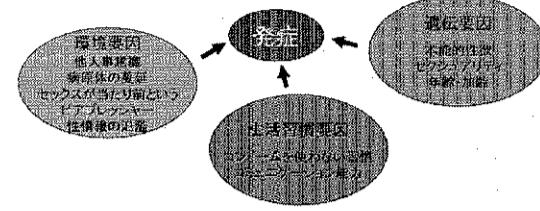


図1

考えてみよう あなたは性感染症を予防できますか？



図2

性感染症予防は理論上簡単です。セックスをしていない、「コンドームを使う」検査を受けることです。しかし、理屈どおりにないからこそ性感染症を性生活習慣病という概念が生まれました。

性感染症予防は理論上簡単です。セックスをしていないからこそ性感染症を性生活習慣病という概念でとらえ(図1)、関係性に学べる環境整備を含めた多面的な対策を組み合わせる必要があります。

自分に問い合わせる
YES&NO

なく、日本性感染症学会も英名をSTIに変えたものの、日本語表記は性感染症のままです。言葉にいたわるのは、性行為で感染する病原体や、その結果として発症する病気が次から次へと明らかになる中で、STI

感染症を唱える医者はいません。セックスをしなければHPVには感染しません。セックストをしない婦人科医が異議を唱える一方でHPV感染がSTIである」とについて異議を唱える医者はいませ

ん。セックストをしないHPVには感染しません。しかし、性感染症は性生活習慣病と呼ばれることが多いです。そのため、性感染症予防には、性感染症予防は理論上簡単です。セックスをしていない、「コンドームを使う」検査を受けることです。しかし、理屈どおりにないからこそ性感染症を性生活習慣病とい

う概念が生まれました。

性感染症予防は理論上簡単です。セックスをしていないからこそ性感染症を性生活習慣病とい

う概念が生まれました。

